

多死社会に求められる質の高いケアを実践的に学ぶ ターミナルケア指導者養成講座

[受講生募集]

2016年3月19日～20日の2日間連続、東京・田町にて開催

2015(平成27)年12月25日

一般社団法人知識環境研究会

一般社団法人知識環境研究会(所在地:東京都千代田区、代表理事:神山資将)は、2016年3月19日(土)・3月20日(日)の連続2日間、東京・田町駅前にて「ターミナルケア指導者養成講座」を開催します。医療・介護・福祉の専門職を対象に、第三期生となる受講生を募集中です。

この講座は、「療養者とみまもる者が共に創るターミナルケア」を目指す「共創的ターミナルケア」(CTC)シリーズの一環として、特に医療的ケアを中心に、短期集中で指導者として活動する力を養成する社会人向け教育プログラムです。病院や介護事業所、訪問看護等の現場で科学的かつ創意工夫にあふれるターミナルケアを実践してきた講師陣を迎えます。

これからの多死社会に向け、質の高いターミナルケアを提供し、それぞれの地域や職場で指導者となることに関心のある皆様の参加に期待します。

●開催概要	
講座名	ターミナルケア指導者養成講座
開講日	2016年3/19(土)～3/20(日) 各日 10:30～17:00 ※2日間連続・短期集中講座です。
会場	読売理工医療福祉専門学校 東京都内・JR「田町」駅徒歩1分
受講料	2日間8万円(税込)
講師	佐々木由恵(日本社会事業大学教授)他
目的	来る多死社会に向け、ターミナルケアのエキスパートとして組織の内外で指導者として活動する人材を養成する。
到達目標	ターミナルケアを指導するための知識とスキルを習得する。
対象者	ターミナルケアの指導者を目指す方。経験年数は問いませんが、医療・介護・福祉などの専門職として看取りに携わったことのある方に限ります。
申込み	下記URLの公式サイトにて受付中です。 (http://learning.ackk.org/0301/)



写真:「あなたの想い手」手形制作実習の様子
(※終末期の身体面をサポートする医療的ケア手法に加えて「こころのケア」に役立つワークやコミュニケーション法を学び、ターミナルケアの総合的なエキスパートを目指します)

- 「自分らしく最期を迎えたい」「大切な人在宅で看取りたい」など、多様なニーズに寄り添う様々な手法を「共創的ターミナルケア」(Co-creative Terminal Care: CTC)として体系化しました。
- 修了者には指導者資格の認定を行います。
- 詳細は公式サイト(下記URL)をご覧ください。

<http://learning.ackk.org/0301>

運営組織の概要 一般社団法人知識環境研究会(所在地:東京都千代田区、代表理事:神山資将)は、2000年に発足した、慶應義塾大学と国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学発の研究団体です。大学等と連携した研究のほか、研究成果を医療・介護・福祉分野に応用した「ヒューマンケアサービス科学」の各種教育プログラムを運営しています。

本件に関するお問合せ先 一般社団法人知識環境研究会 [教育会] 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2-11-22
TEL: 03 (3252) 2472 FAX: 03 (6779) 4703 Email: info@ackk.or.jp URL: <http://learning.ackk.org/>